

アクロス福岡情報誌

2018

ACROS

6
June

©Marco Borggreve

特集 ハイドン・フィルハーモニー

歴史を彩った名曲たち #03
リヒャルト・シュトラウス オペラ《講和の日》

駅ジェニックふくおか #03

平成筑豊鉄道 柚須原駅

伝えたい 文化の魅力 NEO #03

水引デザイナー 長浦ちえ



チケット発売情報

アクロス福岡チケットセンター(10:00~18:00) ☎092-725-9112

好評発売中

6/ 9 田 14:00	ズーラシアンプラスとなかまたちの音楽の絵本
会 福岡シンフォニーホール	※0歳から入場可。ひざ上鑑賞無料(座席が必要な場合は要チケット)
料 S席(1階):¥3,500 A席(2階):¥3,000 B席(3階):¥2,500 ※当日500円増	
●曲目/森のくまさん、八木節 他	
6/10 田 14:00	九州交響楽団 第13回名曲・午後のオーケストラ 明治維新150周年 ~同時代を生きた作曲家の「第1番」
会 福岡シンフォニーホール	料 S:¥6,000 A:¥5,000 B:¥4,000(学生:¥1,500)
●指揮/小泉和裕 ピアノ/小山実稚恵 ●曲目/チャイコフスキー:ピアノ協奏曲 第1番 他	
6/11 田 12:00	アクロス・ランチタイムコンサートvol.66《スペシャル版》 ヴィオラ・アンサンブル SDA48
会 福岡シンフォニーホール	料 全席指定:¥1,000
●ヴィオラ/須田祥子、山下典道 他 ●曲目/サン＝サーンス:「動物の謝肉祭」より 他	
6/20 田 19:00	Good不動産PRESENTS ミハイル・プレトニョフ指揮 ロシア・ナショナル管弦楽団
会 福岡シンフォニーホール	料 S:¥14,000 A:¥11,000 B:¥9,000 C:¥7,000
●ピアノ/反田恭平 ●曲目/チャイコフスキー:ピアノ協奏曲 第1番 他	
6/24 田 15:00	ハイドン・フィルハーモニー
会 福岡シンフォニーホール	料 S:¥10,000 A:¥8,000(学生券:¥4,000)
●指揮&チェロ独奏/ニコラ・アルトシュテット ●曲目/モーツァルト:交響曲 第41番「ジュピター」 他	
6/28 田 19:00	ベルリン交響楽団
会 福岡シンフォニーホール	料 S:¥10,000 A:¥9,000 B:¥7,000 C:¥5,000
●指揮/リオール・ジャンパダール ピアノ/エフゲニー・ミハイロフ ●曲目/ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第5番「皇帝」 交響曲 第5番「運命」 他	
7/ 8 田 15:00	オンドレイ・レナルト指揮 プラハ放送交響楽団
会 福岡シンフォニーホール	●ヴァイオリン/岡崎慶輔
料 GS:¥13,000 S:¥10,000 A:¥8,000 B:¥6,000 C:¥4,000(学生券:¥2,000)	
●曲目/ドヴォルザーク:ヴァイオリン協奏曲、交響曲 第9番「新世界より」 他	
7/16 月 15:00	Brass meets Classics Osaka Shion Wind Orchestra feat.本多俊之
会 福岡シンフォニーホール	料 全席指定:¥4,000(学生券:¥2,000)
●曲目/ショスタコーヴィッチ:祝典序曲 西村朗:秘儀IV 本多俊之:AMPLITUDE 他	
7/30 田 12:00	アクロス・ランチタイムコンサートvol.67 ウィーンの時間はゆったりと
会 福岡シンフォニーホール	料 全席指定:¥1,000
●出演/ウィーン・V.ルジェリウス・ピアノ三重奏団 ●曲目/J.シュトラウスII世:ワルツ「美しく青きドナウ」に 他	
8/ 5 田 ①11:00 ②14:00	アクロス夏休み子ども企画 こどものためのオペラ「泣いた赤鬼」
会 イベントホール	料 子ども(3歳~小学生):¥500 大人(中学生以上):¥2,000 (全席自由) ※2歳以下無料
8/19 田 15:00	アクロス弦楽合奏団 第12回定期演奏会
会 福岡シンフォニーホール	料 S:¥3,000 Sペア券:¥5,000 A:¥2,000 ※学生各席¥1,000引き
●曲目/ヘンデル:ハープ協奏曲 マーラー:アダージェット 他	
9/ 6 田 19:00	読売日本交響楽団名曲シリーズ 福岡公演
会 福岡シンフォニーホール	料 S:¥6,100 A:¥5,100 B:¥4,000 学生券:¥2,000
●指揮/ジョセフ・パスティアン ヴァイオリン/神尾真由子 ●曲目/チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 ラヴェル:ボレロ 他	

9/11 田 12:00	アクロス・ランチタイムコンサートvol.68 ハンブルクトリオ
会 福岡シンフォニーホール	料 全席指定:¥1,000
●曲目/メンデルスゾーン:ピアノ三重奏曲 第1番、第2番	
9/16 田 13:00	横山幸雄 華麗なる協奏曲の響宴 Vol.2
会 福岡シンフォニーホール	料 S:¥8,500 A:¥7,000 B:¥5,500 C:¥3,500
●ピアノ/横山幸雄 指揮/ヴァレンティン・ウリュエビン 管弦楽/九州交響楽団 ●ラフマニノフ:ピアノ協奏曲 第2番 他	
9/23 月 14:00	西本智実指揮 ロシア国立交響楽団(スヴェトラノフ・オーケストラ)
会 福岡シンフォニーホール	料 S:¥13,000 A:¥11,000 B:¥8,000
●ピアノ/リリヤ・ジルベルシュタイン ●チャイコフスキー:交響曲 第6番「悲愴」 他	
10/ 2 田 19:00	ジュゼッペ・サッパティエーニ リサイタル
会 福岡シンフォニーホール	料 S:¥7,000 A:¥5,000(学生券:¥2,500)
●ピアノ/マルコ・ボエーミ ●曲目/トスティー:プルチネッラは死んだ 他	
6月3日(日)発売	
①10/ 6 田 17:00	アクロス・クラシックふえすた2018
②10/ 7 田 15:00	コンサートI
会 福岡シンフォニーホール	料 ①A各公演 ¥1,000 ②A③セット券 ¥1,500(全席自由) ※小学生以下無料
●内容/①ルルトヴィヒ・チェンバー・プレイヤーズ・シュトゥットガルト ②九州交響楽団 ※②のみ未就学児入場可	
10/11 田 18:30	福岡・天神薪能2018
会 福岡シンフォニーホール	料 全席指定:¥4,500
●演出/狂言:「千鳥」山本東次郎(人間国宝) 能:「葵上」観世喜正	
10/12 田 18:30	明治ブルガリアヨーグルトスペシャル ブルガリア国立歌劇場 ビゼー「カルメン」
会 福岡シンフォニーホール	料 GS:¥16,000 S:¥13,000 A:¥11,000 B:¥9,000 C:¥7,000(学生券:¥3,500)
10/15 田 19:00	ベルリン・フィル ヴァイオリンアンサンブル
会 福岡シンフォニーホール	料 S:¥7,000 A:¥5,600(学生券:¥2,800)
●曲目/アルビノーニ:アダージェット 他	
10/23 田 12:00	アクロス・ランチタイムコンサートvol.69 新・福岡古楽音楽祭プレコンサート 〜ラ・フォンテヴェルデ〜
会 福岡シンフォニーホール	料 全席指定:¥1,000
●曲目/モンテヴェルディ:マドリガーレ集 より	
10/26 田 18:30	新・福岡古楽音楽祭2018 第5回記念公演「オルフェオ」
会 福岡シンフォニーホール	料 S:¥8,000 A:¥6,000(学生券:¥3,000)
●曲目/モンテヴェルディ:歌劇「オルフェオ」(セミコンサート形式)	
10/28 田 15:00	新・福岡古楽音楽祭2018 室内楽コンサート 「Possente Spirto(ポセンテ・スピリト)」
会 国際会議場	料 全席自由:¥3,000(学生:¥1,000)
●曲目/モンテヴェルディ:アリアンナの嘆き、兵士の二重唱 他	
6月5日(火)発売	
9/ 2 田 14:00	九州交響楽団 第14回名曲・午後のオーケストラ バーンスタイン生誕100年記念
会 福岡シンフォニーホール	料 S:¥6,000 A:¥5,000 B:¥4,000(学生:¥1,500)
●指揮/田中祐子 ピアノ/ジャルル・リシャール＝アムラン	

ファッションからグルメまで29の専門店

アクロス商店街

地下2階フロア飲食店ご紹介

アクロス福岡
地下2階から地上3階

アクロス商店街

facebookもチェック!



信州そば処 そじ坊

実演手打ちうどん 杵屋



ワイン食堂 ミシェル

BREAD&CHEF パン・ナガタ

ハンバーガー ロッテリア

博多家庭料理 味の正福

鍋・飲茶・寿司 MKレストラン

喫茶 菊竹珈琲堂

中華ブッフェ グランチャイナ

ハイドン・フィルハーモニー

orchestra in residence
schloss esterhazy eisenstadt
HAYDN PHILHARMONIE
NICOLAS ALTSTAEDT | chief conductor ADAM FISCHER | honorary conductor
GEZA RHOMBERG | orchestra director www.haydnphil.com



©Nancy Horowitz

選りすぐりのメンバーを集めた

ハイドン・フィルハーモニー

2009年に来日して素晴らしい演奏を聴かせてくれたハイドン・フィルハーモニーが再びやって来る。そして指揮は前回のアダム・フィッシャーから替わり、注目のチェリストであるニコラ・アルトシュテットとなる。彼が指揮および独奏チェロを担当するというのも話題となりそうだ。

ハイドン・フィルハーモニーの結成は1987年のこと。創設指揮者アダム・フィッシャーにより、東西の壁が崩壊する前の時期に「音楽を通して国境を越えよう」という呼びかけがなされ、ウィーン・フィルとハンガリー国立響のメンバーが参加して、このオーケストラが結成された。本拠地は18〜19世紀にかけてハンガリーの大貴族として生きたエスターハージー家の館である。交響曲の父として知られるヨーゼフ・ハイドン（1732〜1809）はこのエスターハージー家の楽団の長として長く活躍し、ここでさまざまな交響曲、チェロ協奏曲などを作曲したのだった。

今年のアカロス福岡のコンサートでは、そのハイドンの交響曲『驚愕』、チェロ協奏曲第1番、そしてモーツァルトの傑作交響曲

『ジュピター』が演奏される。指揮は前述のニコラ・アルトシュテット。そして優れたチェロ奏者でもある彼は、チェロ協奏曲第1番では独奏チェロを演奏しながら指揮もする、いわゆる「弾き振り」を行うことになる。いずれも歴史的な傑作と呼ばれる作品だけに、現在のハイドン・フィルハーモニーがどんな演奏を展開するのか、興味深い。

というのも、指揮者がアルトシュテットに替わって以降、ハイドン・フィルは演奏のスタイルを古楽寄りに変更しており、みんな立って演奏する（チェロ以外）、バロック時代の弓への変更、ガット弦の使用などを始めている。まさに作品が作曲された当時の音を再現することができるスタイルなのだ。それによって表現されるハイドン、モーツァルトの世界は、どんな音になっているのだろう。想像するだけでも楽しい。

そして、単に古の例に忠実なのではなく、まったく新しい視点でその作品を見直すということも行っているようだ。それはアルトシュテット自身の活動を見てもよく分かる点。古楽だけではなく、ロマン派から現代の作品まで、ま

同時開催 名門エスターハーギー家の至宝展

交響曲の父ハイドンが生涯楽長として仕えたオーストリア＝ハンガリーの名家エスターハーギー。公演当日は、ハイドンが署名した書類や最初の給与領収書など、時代を超えて保存され続けるハイドンゆかりの品々をロビーにて特別公開いたします。

公演情報

日時 6月24日[日] 15:00開演
会場 福岡シンフォニーホール
料金 S席10,000円
A席8,000円(学生券4,000円)
演出 指揮・チェロ独奏／ニコラ・アルトシュテット
作曲 F.J.ハイドン：交響曲 第94番 「驚愕」
チェロ協奏曲 第1番
W.A.モーツァルト：交響曲 第41番 「ジュピター」

PROFILE

片桐 卓也(かたぎり たくや)
1956年福岡県生まれ。音楽ジャーナリストとして、音楽の友、モーストリックラシック誌などに執筆を続けるほか、NHK・FM J-WAVEなどラジオでもクラシック情報を発信している。

出演者インタビュー

ニコラ・アルトシュテットさんに
お話を伺いました！

アダム・フィッシャー氏より受け継がれたハイドン・フィルは現在どのようなオーケストラになっていますか？

芸術監督に就いて以来、わたしはハイドン・フィルハーモニーに、立奏、古楽弓の使用、そして今日の金属弦ではなく牛や羊の腸組織から作られたガット弦を張った楽器で演奏することを提案してきました。また、2年以上にわたり、ヨーロッパの室内管弦楽団をはじめとする多くの室内楽にたずさわる人々に対し、私は、あることを尋ねてきました。それは、ハイドンに焦点を当て、さらにハイドンの時代をひとつの起点として作曲されたレパートリーを探索するため、偏見をもたず、新しいアイデアを受け入れることができるかと、つまり、開かれたハイドン・フィルハーモニーというオーケストラへ加わることができるかどうかということです。その結果、ハイドン・フィルハーモニーは、今まさに、生まれ変わったような新しい魅力を放っています。

アルトシュテットさんにとってハイドンはどのような存在ですか？

今日私たちが耳にするほとんどの音楽は、ハイドン以降に誕生し、そして演奏され続けています。ベートーヴェン「交響曲第9番」終楽章の器楽によるレチタティヴオにはじまり、ワーグナーによるいわゆる「トリスタン・コード」にいたるまでのさまざまな作品を創造する試みがなされましたが、実は、わたしたちはこれらのすべてのアイディアや和声の関係性などを、ハイドンの「シンフォニア・コンチエルタンテ」や「天地創造」をはじめとする彼のさまざまな作品の中に見いだすことができます。つまり、エスターハーギー家で外界からのいっさいの影響を受けることなく作品を書き続けていたハイドンは、今日にいたってもなお、私にとっても、

おそらくみなさんにとっても、もっとも創造的で独創的な作曲家であり続けているといえるでしょう。

なんといっても今回の注目は、ハイドン「チェロ協奏曲」。そして、アルトシュテットさんの弾き振りで。

私は、長いあいだこの協奏曲を演奏してきましたが、けっして飽きることはありません。ハイドンの傑作は、わたしの人生の瞬間瞬間に生きがいをもたらしてくれますし、常に今できたばかりの作品のような新鮮さと発見を与えてくれます。

今後の予定に興味深い活動があると伺いましたが…

非常に楽しみにしているのは、2019〜2020年シーズンのハイドン・フィルとのベートーヴェンの全曲演奏会です。

また、何よりもわたしのために書かれたふたつのコンチエルトの初演を楽しみにしています。ひとつは、フィンランドの作曲家セバスチャン・ファージェルンドによるもの。もうひとつは、スイスの作曲家ヘレナ・ヴィンケルマンが書き下ろす作品です。

日本のファンの皆さまへメッセージをお願いいたします。

わたしはハイドン・フィルハーモニーは、日本で演奏できることにとても感謝しています。日本は深い精神と文化をそなえ、ヨーロッパをのぞけば、世界で最も魅力的な国だと思っています。私は、ちょうどこのインタビューに答えている時期に、広重の浮世絵を鑑賞し、その美しい世界にひたって過ごしました。

ハイドンとモーツァルトの音楽は、わたしたちの文化から日本の方たちへと伝える最も貴重な贈り物です。日本のみなさんのために演奏することを心より楽しみにしています。

アクロス・文化学び塾

九州山口地域の美術館、博物館で開催される催し物のレクチャー講座!
📍 セミナー室2 🕒 14:00~15:30 (要事前申込・先着70名) 💰 500円

6/16 日 マリー・アントワネットも愛した フランス宮廷の磁器 セーヴル磁器の魅力

王侯貴族たちを虜にしたヨーロッパ磁器とは!?

18世紀、ヨーロッパでは磁器への憧れが極まり、フランスでは国王ルイ15世の庇護のもと、パリ近郊のセーヴルに王立磁器製作所が生まれます。以後、優雅で気品あふれるセーヴル磁器は、ボンパドゥール侯爵夫人や王妃マリー・アントワネットをはじめヨーロッパの王侯貴族たちを魅了し、現在まで常にその高い技術と芸術性を保持し続けてきました。

本講座では、セーヴル陶磁都市所蔵の名品を通して、そうした300年に及ぶセーヴル磁器の創造の歴史とその魅力についてご紹介します。



© RMN-Grand Palais (Sèvres, Cité de la céramique) / Martine Beck-Coppola / distributed by AMF
ボプリ壺「エペール」(1757年 セーヴル陶磁都市所蔵)

👤 後藤 修 (山口県立萩美術館・浦上記念館 学芸課長)

📅 特別展／「フランス宮廷の磁器 セーヴル、創造の300年」
📍 場所／山口県立萩美術館・浦上記念館
📅 会期／2018年7月24日(火)～9月24日(月・振)

6/30 日 細川ガラシャの生涯とそのイメージ展開

悲劇の大名夫人・細川ガラシャの真実に迫る!!

細川ガラシャは、明智光秀の娘にして、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康に従い、近世大名としてのいしづえを築いた細川忠興に嫁いだ女性です。父の謀反、本能寺の変により不遇の日々を送ったものの、キリスト教へ改宗して熱心に信仰し、関ヶ原合戦の直前に悲劇的な最期を迎えたことで知られています。

しかしながら、そもそもどういった生涯を送ったのか、ゆかりの品がどれほど残っているのかなどは、実は意外に知られていません。また、他の大名夫人に比べ、どうしてこれほど高い知名度を有しているのか、という疑問も残されています。

本講座では、ガラシャの激動の生涯と、死後に広がっていった悲劇的なイメージの展開過程についてお話しし、これらの謎に迫ります。



橋本明治「ガラシャ夫人像」
(1923年 島根県立美術館所蔵)

👤 山田貴司 (熊本県立美術館 学芸課参事)

📅 特別展／永青文庫展示室開設10周年記念特別展 細川ガラシャ
📍 場所／熊本県立美術館
📅 会期／2018年8月4日(土)～9月24日(月・振)

入場無料

6/5 日

M 音楽

Acrosクラシック・カフェ

📍 円形ホール
🕒 11:00～12:30 ※当日先着100名
👤 中村雅子 (音楽ライター)
! モーツァルト最後の交響曲「ジュピター」の謎
対象曲／モーツァルト:交響曲第41番「ジュピター」
📅 関連公演 6月24日(日)ハイドン・フィルハーモニー

6/7 日

M 音楽

アクロス福岡フロアコンサート vol.459

📍 コミュニケーションエリア
🕒 12:15～13:00
👤 西日本オペラ協会
ソプラノ／中野亮子、松竹玲奈
テノール／上田浩平 ピアノ／大森美樹
🎵 ジー・ツィンスキー:ウィーンわが夢の街
J.シュトラウスⅡ:オペレッタ「こもり」より ほか

6/21 日

M 音楽

アクロス福岡フロアコンサート vol.460

📍 コミュニケーションエリア
🕒 12:15～13:00
👤 長崎 OMURA 室内合奏団
ヴァイオリン／中西弾、松本さくら
ヴィオラ／森下香蘭 チェロ／田辺清士
コントラバス／亀子政孝
🎵 ドヴォルザーク:弦楽四重奏曲 第2番より 第1楽章 ほか

今月の おすすめイベント

Music & Culture
Must-see events

6/11 日 アクロス・ランチタイムコンサートvol.66《スペシャル版》 ヴィオラ・アンサンブル SDA48

拡大90分!

M 音楽

ヴィオラの魅力…、いや魔力をちょっとでも 知っていただきたいのです!!

ランチタイムにランチ価格にて音楽をお楽しみいただいている「ランチタイムコンサート」。

今回は、ヴィオラだけのアンサンブル「SDA48」が登場します。名前は某アイドル・グループのパロディですが、その実力は本物!! 東フィル首席の須田祥子をはじめ、神奈川フィル首席の大島亮など、日本全国で活躍するヴィオラの名手たちで結成されたアンサンブルなのです。

初の九州公演には、九州交響楽団メンバーも加わりさらにパワー・アップ。NHK Eテレ「らららクラシック」で話題となったSDA48の代名詞とも言えるブルッフの「ロマンス」など名曲の数々をお届けいたします。コンサート後には、きっとヴィオラが好きになる?!



須田祥子 山下典道 田辺元和 猿渡友美恵

📍 福岡シンフォニーホール
💰 全席指定1,000円
🕒 12:00開演
👤 ヴィオラ／須田祥子、山下典道、田辺元和、猿渡友美恵 ほか
🎵 ブルッフ:ロマンス
サン＝サーンス:動物の謝肉祭より ほか

6/13 日～18 日 第22回 女性伝統工芸士展 ～作家とともに～

C 文化

今日から明日へ、女性伝統工芸士・作家の手により 受け継がれる伝統的工芸品が一堂に会す展示会

全国で受け継がれる伝統的工芸品のうち、女性伝統工芸士・作家による作品を展示する「女性伝統工芸士展」。

22回目の開催となる今年は、12都府県から17工芸品22人の作品が一堂に会します。今回初出展となる「琉球絣」は日本の絣文化のルーツといわれている工芸品です。

会期中は、作品の展示・販売とともに毎年恒例の制作実演・体験、工芸士による列品解説を開催いたします。会場には、その道のプロたちが勢ぞろい。この機会にぜひ職人たちに声をかけてみてください。

また、匠ギャラリーでは、「第35回伝統的工芸品月間国民会議～全国大会 in 福岡に向けて～」と題し、大会のプロモーションブースと参加職人全員の代表作の展示と共に各工芸品の魅力をご覧ください。

📍 交流ギャラリー、匠ギャラリー、メッセージホワイエ、コミュニケーションエリア
🕒 10:00～18:00 (最終日16:00まで)
💰 入場無料 (体験は有料)

【出品者】

博多織(福岡)伴 和子・古賀陽子*・相澤久美子*、東京手描友禅(東京)上田環江、京鹿の子絞(京都)川本和代、琉球絣(沖縄)大城友子、伊万里・有田焼(佐賀)青木妙子・梶原真理江・秋月ちぐさ・白須美紀子、波佐見焼(長崎)吉川千代子、村上木彫堆朱(新潟)池野律子、山中漆器(石川)大下香苑、奈良筆(奈良)田中千代美、博多人形(福岡)緒方恵子*、別府竹細工(大分)森脇けい子、久留米絣(福岡)江頭真弓*、備前焼(岡山)川井明美*、加賀象嵌(石川・県指定)長谷川真希*、鳥城紬(岡山・県指定)須本雅子*、八瀬絣(島根・県指定)永田佳子*、高取焼(福岡)高取由布子*

[12都府県・17工芸品・22人] *は作家



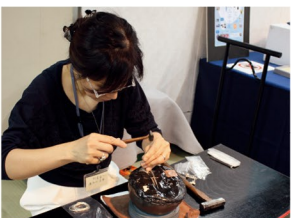
京鹿の子絞(川本和代・作)



伊万里・有田焼(梶原真理江・作)



山中漆器(大下香苑・作)



コミュニケーションエリア企画展 1階

10:00～18:00(最終日16:00まで)

市町村、学校、文化団体などの作品展やイベントPR等企画展を開催しています。



5/28(月) ▶ 6/3(日)

ふくつの鯛茶づけフェアと 福津三十六景パネル展

福津市内の料理店が趣向を凝らした鯛茶づけを提供する「ふくつの鯛茶づけフェア」と、福津市が誇る優れた景色や祭りの風景である「福津三十六景」を紹介します。(38点展示)



主催 福津市観光産業活性化協議会

6/4(月) ▶ 6/10(日)

祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク ～自然と人との共生～

大分県と宮崎県にまたがる「祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク」は、独特な景観美と多様な生態系が特徴です。ユネスコエコパークの魅力と観光情報をお伝えします。(14点展示)

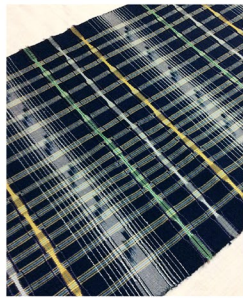


主催 大分県祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク推進協議会事務局

6/13(水) ▶ 6/18(月)

第22回女性伝統工芸士展 ～作家とともに～

伝統的工芸品の歴史や特長、また作家のプロフィールをパネルで紹介しします。(22点展示)
※交流ギャラリー・匠ギャラリー・メッセージホワイエ同時開催



主催 (公財)アクロス福岡、伝統工芸士・女性の会

6/25(月) ▶ 7/1(日)

福岡県立 香椎高等学校 書道部・美術部 作品展

書道部は今年の干支である「戌」をテーマにした面白い作品を、美術部はそれぞれの個性が表れた作品を展示します。(15点展示)



主催 福岡県立香椎高等学校 書道部・美術部

NEW おでかけナビ

さらに便利に使いやすくなりました!

○音楽・アートイベントなどをサッと検索

○イベント情報を手軽に発信



アクロスおでかけナビ

検索

www.acros-info.jp

メッセージホワイエ作品展 2階

10:00～18:00(最終日16:00まで)

開催初日は搬入日のため、開場時間の遅れが多少生じることがあります。個人やグループの絵画、写真など、壁面を利用した作品展を週替わりで開催しています。



5/29(火) ▶ 6/3(日)

一級建築士たちの絵画展

建築デザイナーとして仕事をしてきたメンバーが、絵画的に描くことに挑戦しています。水彩、油彩で描いた風景画や静物画などを約30点展示します。建物を専門にしてきた建築家が描く作品の意外性にご注目ください。



主催 あーとスペースMOP

6/4(月) ▶ 6/10(日)

松田茂実傘寿記念 能楽 男面の世界展

能面に魅了され、趣味で面を打ち始めて20年になります。能楽の物語に使用される男面を中心に、約25点の作品を展示します。それぞれが持つ表情をぜひご覧ください。



主催 松田 茂実

6/13(水) ▶ 6/18(月)

第22回女性伝統工芸士展～作家とともに～

第22回女性伝統工芸士展に出展する女性伝統工芸士・作家による、壁掛け用にアレンジされた作品を展示します。
※交流ギャラリー・匠ギャラリー・コミュニケーションエリア同時開催



主催 (公財)アクロス福岡、伝統工芸士・女性の会

6/19(火) ▶ 6/24(日)

大穂遼雲 龍展

古代中国では龍は雲を呼び恵みの雨をもたらす偉大なる存在としてあがめられていました。龍の尊さ、強さを信じ描き続けてきた作品約15点を展示します。



主催 大穂 遼雲

6/25(月) ▶ 7/1(日)

虹派展

全9色のクレヨンを使用し、色を重ね合わせて油でのばす独自の画法で奥深い自然の色彩に向き合っています。風景や静物、動物などを描いた作品を25点展示します。

体験 オイルクレヨン画制作体験(無料)
6/30(土)・7/1(日) 10:00～11:30・
13:00～14:30 ※実演も同時開催



主催 瀬崎 正人

アート・ステーション

入場無料

お問い合わせ ▶ 文化観光情報ひろば
Tel.092-725-9100

匠ギャラリー企画展 2階

10:00～18:00(初日12:00から最終日16:00まで)

販売あり

福岡県の国・県指定の伝統工芸品を常設展示しています。また、週替わりで民芸工芸品作家による作品展も開催しています。



5/30(水) ▶ 6/3(日) ※初日10:00から

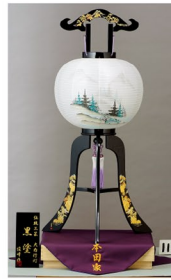
主催 八女福島仏壇仏具協同組合(八女市本町)
八女提灯協同組合(八女市本村)

茶のくに八女・奥八女 八女の伝統工芸品展 ～匠たちの技と和のあかり展

国指定伝統的工芸品の八女福島仏壇、八女提灯や、県指定民芸工芸品の石灯ろう、手すき和紙、和ごま、八女矢などを展示販売します。今回は“あかり”をテーマに盆提灯や和紙のランプシェードなどをそろえました。(約200点展示)

実演 仏壇・提灯・石灯ろう・竹細工の制作実演 / 日替わり

体験 仏壇工程・提灯の給付け・手すき和紙・缶バッジ作り体験 / 300円～500円



6/5(火) ▶ 6/10(日) ※初日10:00から

あがの 上野焼～お茶の時間展

上野焼の若手作家、西村省二、世良萌久美、青柳洋介、高鶴裕太の4人による展示会です。今回はお茶の時間に華を添えるような器をそろえました。茶碗などの茶道具をはじめ、コーヒーカップやフリーカップ、テーブルを彩る菓子皿などを展示販売します。(約300点展示)

実演 ログロを使った制作実演



6/13(水) ▶ 6/18(月) ※初日10:00から

主催 (公財)アクロス福岡 伝統工芸士・女性の会

第22回女性伝統工芸士展～作家とともに～ 特別展「第35回伝統的工芸品月間国民会議 全国大会in福岡に向けて」

第22回女性伝統工芸士展 出品者全員(12都府県・17工芸品・22人)の代表作および、女性伝統工芸士展貢献者の代表作を展示します。(約30点展示)

※交流ギャラリー・メッセージホワイエ・コミュニケーションエリア同時開催



6/19(火) ▶ 6/24(日)

主催 福田明彦(代表)(朝倉市上秋月)

秋月風我人展

「手仕事集団 秋月風我人」は1999年の結成以来、さまざまなテーマを設けて作品を発表し続けてきました。今回のテーマは「一点物」。木工・和紙・陶器それぞれの作家が、大量生産の工業製品にはない手仕事による温かみある作品を展示販売します。(約200点展示)

体験 和紙のハガキ作り体験 / 500円～1,000円 / 19日・21日・23日 / 12:00～
陶芸体験 / 1,500円 / 20日・22日・24日 / 12:00～
※作品は焼成後、着払いにてご自宅にお送りします。



6/25(月) ▶ 7/1(日)

主催 和・きたむら 北村時和(代表)(糸島市本)

木工家 和・きたむら～木工仲間と4人展～

木目や樹形を生かしながら独特の感性で作上げた家具や小物。4人の作家が「木」という素材を使い、それぞれ個性あふれる作品を制作しました。日々の生活の中に温かみとやすらぎを感じさせる木製のポウルやお皿など、手に取ってご覧ください。(約800点展示)

実演 カービング・彫刻の実演



耳学

八女石灯ろう

八女の伝統工芸品のひとつ「八女石灯ろう」の特徴は、地元で産出される阿蘇溶結凝灰岩で作られること。凝灰岩は、軽くてやわらかく加工しやすい石材で、寒さや熱に強く、吸水性に富み石苔を早くつけやすいなど、庭灯ろうに最も適した石質を持っています。古くから伝わる意匠だけでなく、現代風デザインまで品ぞろえが豊富な「八女石灯ろう」で、お隣とはひと味違うお庭を演出してみませんか?

耳学

上野焼の始まり

豊臣秀吉による「文禄・慶長の役」により招致され、加藤清正公に従って帰化した、李朝陶工・尊楷。そして、西国大名の中でも茶道に造詣が深く、千利休から直接教えを受け「茶禅一味」の奥義を極めた、豊前小倉藩主・細川忠興侯。この二人の出会いが、上野焼の誕生のきっかけとなります。忠興侯は1602年に尊楷を招き、陶土、水質に恵まれた上野の地に窯を築いたのが上野焼の始まりです。

耳学

むらかみき ぼりついしゅ 村上木彫堆朱

今回、久々の登場となる工芸品「村上木彫堆朱」(写真)は、新潟県村上地方を産地とする漆器。“堆朱”という名の由来はその作業工程にあります。「堆」は重ねるという意味で、木に彫りを施し、朱の漆を塗り重ねて制作していきます。下地から塗り上げ、彫りの溝に流れ込むように堅めの漆で仕上げていくのでとても丈夫なのが特徴です。また、朱の上塗りを艶消しで仕上げるため、使い込むほどに艶が出てきます。

耳学

選ぶのに迷います!

手作りによるちょっとした形の違いを“一点物”と言っているわけではないのです!例えば、ネックレスのチャームでは、可愛らしい靴が並ぶのですが、その一つ一つの靴ひもが違っていたり、スタイルが違っていたり…。今回は、そんなアクセサリーをはじめ、4人の作家たちの思いが込められたランプや器など、ここでしか出会えない一品がそろいます。どれを選ぶか迷いそうですね。

耳学

ルーツは実用品だった!

今回の制作実演のひとつ「バードカービング」は、もともとカモ類の狩猟の際に、鳥をおびき寄せるために使われた囀。現在では装飾品として使われることがほとんどで、カモを正確に模したものはもちろんのこと、アート性を追求した作品も多くみられます。左の写真で、机の上に置かれているカモもそのひとつで、イチョウや楠など刃の通りがよいものを使います。制作工程をぜひ見に来てくださいね!

地下2階 イベントホール

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
6/2(土)～3(日) 9:00～19:00 (最終日16:00)	第135回西日本整形・災害外科学会学術集会	日本整形外科学会の分科会として整形外科学、災害医学、産業医学に携わる医師などの学会です。	関係者のみ 第135回西日本整形・災害外科学会 運営事務局 Tel.0942-44-5800
4(月) 13:00～15:30	2018フーバスペシャルステージ	新井唯夫氏「Be Conscious」 ～情熱的な意志をもって意識高く生きること～	¥4,000(会員のみ) 福岡県美容生活衛生同業組合 Tel.092-715-8211
8(金) 13:00～15:30	第9回福岡市環境行動賞 表彰式	福岡市の環境保全などに貢献のあった方の表彰・活動紹介を行います。 あなたにもできるエコな活動が見つかるかも!?ぜひご来場ください。	入場無料 福岡市環境局環境政策部環境政策課 Tel.092-733-5381
17(日) 12:00～16:00	平成30年度 福岡市認可保育園就職説明会・就職フェア	福岡市認可保育園が1日でわかります。園の様子や先輩保育士の体験談、個別ブースでの就職説明。 保育園のことをお気軽にお聞きください。	入場無料 (一社)福岡市保育協会 Tel.092-713-0541
24(日) 10:30～16:00	武蔵野音楽大学・附属高等学校学校説明会	ガイダンスや一流講師陣による無料体験レッスン、ミニコンサートなどを通して、武蔵野音楽大学と附属高校の魅力をお伝えします。	入場無料 武蔵野音楽大学 入学センター Tel.03-3992-2500

4階 国際会議場

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
6/2(土)～3(日) 9:00～19:00 (最終日16:00)	第135回西日本整形・災害外科学会学術集会	日本整形外科学会の分科会として整形外科学、災害医学、産業医学に携わる医師などの学会です。	関係者のみ 第135回西日本整形・災害外科学会 運営事務局 Tel.0942-44-5800
22(金) 14:00～16:30	平成30年度 継続的研修	業機法に規定の平成30年度「高度管理医療機器などの販売業・貸与業の営業所管理者／修理業の責任技術者に対する継続的研修」です。	関係者のみ (一社)日本画像医療システム工業会 継続的研修事務局 田中・石原 Tel.03-3816-3450

※このスケジュールは、2018年4月20日現在の情報です。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。 ※施設利用お問い合わせ(10:00～18:00) Tel.092-725-9113



トリニティ・アイリッシュ・ダンス
TRINITY IRISH DANCE

2018年 6月26日(火) 19時開演 ※開演は30分前
アクロス福岡シンフォニーホール
S席:8,500円 A席:6,500円(全席指定・税込)
※未就学児はご入場いただけません。

■主催:RKB毎日放送 ■協力:RKBミューズ、CARAVAN ■企画制作:テンポプリモ
■後援:毎日新聞社 / アイルランド大使館 / アイリッシュ・ネットワーク・ジャパン

新・プリンシパル・ダンサー:アリー・ダウディ
(2014年世界選手権チャンピオン)
芸術監督:マーク・ハワード
演 奏:ジェイク・ジェームス(フィドル、ドラム)、クリス・クルウィン(ベース)
ブレンダン・オンシェイ(ギター)

チケット発売中
アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
RKBミューズ ☎092-852-6556
チケットぴあ(コード483-296) ☎0570-02-9999
[セゾン・イレブン、サークルK・サンクス]

お申込み・お問合せ RKBミューズ(092)852-6556
(平日10:00～17:00) 



～蘇る熱狂の記憶～
横山幸雄
華麗なる協奏曲の饗宴
Vol.2
2016年6月アクロス福岡での
4大ピアノ協奏曲公演の
感動がここに蘇る!

Yukio Yokoyama
Great Piano Concertos Vol.2

指揮 ヴァレンティン・ウリュエビン
Valentin Uryupin, Conductor
©Evgeny Evtyukhov

九州交響楽団
The Kyushu Symphony Orchestra

2018年
9月16日(日) 13:00開演
[12:30開場]
福岡シンフォニーホール
(アクロス福岡)

S席 8,500円 A席 7,000円
B席 5,500円 C席 3,500円(税込)
■アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112
■エムアンドエム 092-751-8257
■チケットぴあ 0570-02-9999 [コード 109-588]
■ローソンチケット 0570-084-008 [コード 82925]

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※中継予定に実施されるお客様は、
ご購入時に必ずアクロス福岡までご連絡ください。

お問い合わせ＆お申し込み:
エムアンドエム 092-751-8257
(平日10:00～18:00)

チケット好評発売中

主催: 読売新聞社 / FM FUKUOKA / ジャパン・アーツ
協賛: (公財)アクロス福岡

1階 福岡シンフォニーホール

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
6/2(土) 14:00～16:00	九州大学芸術工学部フィルハーモニー管弦楽団 第48回定期演奏会	指揮／尾崎晋也 曲目／サン＝サーンス:死の舞踏 ムソルグスキー(R.コルサコフ編):禿山の一夜 ラフマニノフ:交響的舞曲	¥1,000(全席自由) 九州大学芸術工学部 フィルハーモニー管弦楽団 Tel.090-9419-3850(広報担当・渡邊)
3(日) 14:00～16:00	西区フィルハーモニーオーケストラ 第20回定期演奏会	指揮／水崎 徹、田邊元和 ヴァイオリン／豊嶋泰嗣 曲目／サン＝サーンス:ヴァイオリン協奏曲 第3番 ペルリオーズ:幻想交響曲 他	¥1,500(当日:¥1,800) 学生:¥1,000(当日:¥1,200)(全席自由) 西区市民オーケストラを育てる会 担当:角谷 Tel.090-6293-8637
5(火)～6(水) 5日19:00 6日①13:00 ②19:00	DRUM TAO 2018 RHYTHM of TRIBE ～時空旅行記～	“劇団DRUM TAO”。 2018年新作舞台は、映画のような展開で繰り広げられる、最先端の「THE 日本エンターテインメント」	SS席:¥7,700 S席:¥6,700 A席:¥5,700 B席:¥3,500 S席3枚セット(28日目は贈):¥13,400 TAO事務局(平日10:00～19:00) Tel.092-721-2015
7(木) 18:00～19:30	九州市民大学第32期講座 6月講演会	講師／外尾悦郎氏(彫刻家) テーマ／ガウディに魅せられて	会員以外¥3,000(全席自由) (5/14より事務局・チケットぴあにて、枚数に制限あり) 九州市民大学事務局 Tel.092-714-0066
8(金) 13:00～15:00	第22期 九州文化塾(第3回)	竹元正美氏の講演 「皇室のお姿」 ※講演の前にミニ・コンサートあり	会員のみ 九州文化塾 事務局 Tel.092-711-7536
9(土) 14:00～16:00	ズーラシアンプラスとなかまたちの音楽の絵本	0歳から入場可能!親子で楽しめるクラシックコンサート。動物たちの ステキな演奏をお楽しみください。	S席(1階):¥3,500 A席(2階):¥3,000 B席(3階):¥2,500 当日各500円増 テレビ西日本 事業部 Tel.092-852-5520
10(日) 14:00～16:00	九州交響楽団 第13回名曲・午後のオーケストラ 明治維新150周年～同時代を生きた作曲家の「第1番」	指揮／小泉和裕 ピアノ／小山実稚恵 曲目／チャイコフスキー:ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 作品23 ブラームス:交響曲 第1番 ハ短調 作品68	S席:¥6,000 A席:¥5,000 B席:¥4,000 学生:¥1,500 九響チケットサービス Tel.092-823-0101
11(月) 12:00	アクロス・ランタイムコンサート vol.66(スペシャル版) ヴァイオラ・アンサンブル SDA48	ヴァイオラ／須田祥子、山下典道、田辺元和、猿渡友美恵 他 曲目／ブルッフ:ロマンス サン＝サーンス:動物の謝肉祭より 他 (詳細はP4をご覧ください)	¥1,000(全席指定) アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
13(水) 19:00～21:00	ハートフルコンサート15th	天使の奏でるハーモニー 出演／JOY倶楽部ミュージックアンサンブル	入場無料(要整理券) 富士ゼロックス福岡(株) Tel.092-411-0914
17(日) 14:00～16:00	福岡市民オーケストラ 第77回定期演奏会	指揮／中田延亮 曲目／ワーグナー:歌劇「リエンツィ」序曲 マズネ:組曲 第4番「絵のような風景」 ブラームス:交響曲 第1番	一般:¥1,500 学生:¥500(小学生～大学生)(全席自由) 福岡市民オーケストラ事務局 Tel.080-6423-3366
18(月) 19:00～21:00	九大フィルハーモニー・オーケストラ 第200回定期演奏会	指揮／鈴木優人 ヴァイオリン／木嶋真優 曲目／ベートーヴェン:交響曲 第5番「運命」 チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 ブラームス:大学祝典序曲	¥1,000(全席自由) 上地 Tel.090-7384-7926
20(水) 19:00	Good不動産PRESENTS ロシア・ナショナル管弦楽団 ピアノ 反田恭平	鬼才のピアニスト反田恭平が天才指揮者プレトニョフと共演。 曲目／チャイコフスキー:ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 他	S席:¥14,000 A席:¥11,000 B席:¥9,000 C席:¥7,000 KBCチケットセンター Tel.092-720-8717
22(金) 19:00～21:00	九州交響楽団 第368回定期演奏会 偉大なる2人の100年記念	指揮／垣内悠希 ピアノ／外山啓介 曲目／バーンスタイン:バレエ音楽「ファンシー・フリー」 ガーシュウィン:ラプソディ・イン・ブルー ドビュッシー:牧神の午後への前奏曲、交響詩「海」	S席:¥5,200 A席:¥4,200 B席:¥3,100 学生:¥1,100 九響チケットサービス Tel.092-823-0101
24(日) 15:00	ハイドン・フィルハーモニー	指揮&チェロ独奏／ニコラ・アルトシュテット 曲目／ハイドン:交響曲 第94番「驚愕」、チェロ協奏曲 第1番 モーツァルト:交響曲 第41番「ジュピター」 (詳細はP2-3をご覧ください)	S席:¥10,000 A席:¥8,000(学生券¥4,000) アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
26(火) 19:00～21:00	トリニティ・アイリッシュ・ダンス	迫力満点!怒濤の超高速タップダンス・エンタテインメント。 芸術監督／マーク・ハワード	S席:¥8,500 A席:¥6,500 RKBミューズ(株) Tel.092-852-6556
28(木) 19:00～21:00	ベルリン交響楽団	名門オーケストラが奏でる究極の名曲集。 曲目／ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第5番「皇帝」op.73 交響曲 第5番「運命」op.67 他	S席:¥10,000 A席:¥9,000 B席:¥7,000 C席:¥5,000 ヨランダオフィス・チケットセンター Tel.0570-033-337(ナビダイヤル) Tel.092-406-1771

 アクロス福岡チケットセンター取扱 (Tel.092-725-9112)

 託児 サービスがあります。ご利用方法は、問い合わせ先にお尋ねください。

 (公財)アクロス福岡主催・共催・協賛・協力事業

ザルツブルク夏の音楽祭をゆったりとお楽しみいただくプラン
ザルツブルク滞在7日間
2018年8月11日(土)出発 (2名様/室/エノミミークラス利用)
1公演鑑賞 お1人様 **598,000円** / 2公演鑑賞 お1人様 **638,000円**

下記いずれかの1公演、または2公演鑑賞をお選びいただけます
ザルツブルク音楽祭 ～祝祭大劇場～

8月13日
チャイコフスキー《スペードの女王》
指揮: M.ヤンソンス 演出: H.ノイエンフェルス
演奏: ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団
出演予定: B.ヤワノヴィッチ、V.スリンスキー、
H.シュヴァルツ、I.ゴロヴァテンコ他

8月15日
モーツァルト《魔笛》
指揮: C.カリードス 演出: L.シュタイアー
演奏: ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団
出演予定: M.ゲルネ、A.シャギムラトヴァ、
A.ブラチェツカ、C.カルク、M.ベーター他

ムーティ指揮 ウィーン・フィル、C.バルトリ主演 ロッシーニ《アルジェのイタリア女》、
メスト指揮 R.シュトラウス《サロメ》などの鑑賞も可能です。(別料金)

※ 燃油サーチャージ、国内空港使用料、保安サービス料および現地空港諸税が別途必要となります。
～ 上記のほかにも多数のツアーがございます。お問合せください。～

ルツェルン音楽祭オープニング& ヴェローナ音楽祭10日間
2018年8月16日(木)出発 お1人様 **748,000円** (2名様/室/エノミミークラス利用)

ルツェルン3泊 ツェルマツ2泊 ヴェローナ3泊 下記3公演の鑑賞チケット代込

8月17日 ルツェルン音楽祭 ～カルチャー&コングレスセンター～
オープニングコンサート
『ルツェルン祝祭管弦楽団』
指揮: R.シャイアー ピアノ: ラン・ラン
ストラヴィンスキー「バレエ音楽「火の鳥」(全曲)」、
モーツァルト(ピアノ協奏曲第24番ハ短調)他

8月22日 ヴェローナ音楽祭 ～アレーナ～
ビゼー《カルメン》
演出: H.デ・アナ 指揮・出演者は未発表
ルツェルン音楽祭 B.ハイティンク指揮 ヨーロッパ(室内管のコンサート)の鑑賞も可能です。(別料金)

8月23日 ヴェローナ音楽祭 ～アレーナ～
ヴェルディ《アイダ》
演出: F.ゼッツフィレッリ 指揮・出演者は未発表

ユングフラウ三山、マッターホルン、モンテ・ローザなどスイス・アルプス大自然の絶景もお楽しみいただけます。

●音楽・美術・ツアーデスク 受付: (月)～(金)9:30～17:30 旅行企画・実施  **郵船トラベル株式会社**
0120-319-105 FAX.03-5213-8494 〒101-8422 東京都千代田区神田神保町2-2(波多野ビル)

2階 セミナー室1

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
6/3(日)・10(日) 17(日)・24(日) 10:00～12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む、86年の歴史ある無教会主義のキリスト教集会。毎日曜日上午、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。(詳細は、福岡聖書研究会ホームページを参照)	入場無料(どなたでもどうぞ) 福岡聖書研究会 秀村 Tel.092-845-3634
8(金) 9:30～12:00	野の花庭の花水彩教室―水彩画― ―食器に描いてみよう―	特殊絵の具でお皿に色彩やかな絵を描きます。マイ食器として使える楽しい作品作りです。今回のみの参加もできますのでお気軽にお問い合わせください。	入場無料 (要事前申込・会員のみ) TORII絵画造形教室 Tel.0940-52-4185
13(水) 10:00～12:00	しゅんこうの和紙ちぎり絵教室	毎月一回開催。NHKの「趣味悠々」で紹介され絵ごころのない人でも制作できる和紙ちぎり絵教室。生涯学習の仲間に入りませんか。	入場無料 菊竹幸子 Tel.092-891-4997 平川恵子 Tel.092-871-7769
13(水) 13:30～15:00	茶花教室	季節の野の花で、茶室の床の間から暮らしの空間まで広い範囲の現代の茶花を楽しめます。	入場無料 五葉会 Tel.0952-23-3413
16(土) ①10:00～12:00 ②13:00～15:00	草心流 野の花いけ花教室	月に1回、南阿蘇の草心流野草園で育った野の花を使って、季節感たっぷりのいけ花を楽しんでいます。自然の花をお家に取り入れてリラックスしてみませんか。	体験可(要予約)・見学自由 草心流 板垣草人 Tel.090-8510-4220
20(水) 13:30～16:00	絵てがみ ひなたぼっこ	絵てがみは描くクスリ。届いた方は見るクスリ。楽しみながら季節の風物を描いています。	入場無料 絵てがみ・ひなたぼっこ 西村瑞枝 Tel.090-7395-9620
23(土) 10:30～12:30	親子で参加できる多言語ワークショップ 『7カ国語で話そう』	大人も子どもも伸びる! 英語も世界のいろんな言語も楽しく身に付けたい方へ。主に園児～小学生親子向けの多言語遊び付き講演会です。	入場無料 ヒップファミリークラブ 西日本 ☎0120-557-761
23(土) 14:00～16:00	講座『7カ国語で話そう』 ～多言語で子育て! 自分育て!～	始めませんか? 新しい習慣。「多言語のある暮らし」英語もちろくん♪ 秘訣は多言語。	入場無料 ヒップファミリークラブ 西日本 ☎0120-557-761

2階 セミナー室2

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
6/6(水) ①13:00～14:30 ②15:00～16:30	ふくおかアジア文化塾	①『日本書紀』のなかの中国・朝鮮 「加羅のツヌガララント」講師/河村哲夫氏(歴史作家・ふくおかアジア文化塾常任講師) ②わたしの古代史講座 「神功皇后は麻氏良国に凱旋した①」講師/井上悦文氏(ふくおかアジア文化塾常任講師)	各回¥1,500(資料代) ふくおかアジア文化塾事務局 Tel.080-5483-7513 Tel.080-1729-2735
12(火) 10:00～12:00	和紙ちぎり絵 (全国和紙ちぎり絵サークル)	季節を感じながら、和紙で絵を描いています。絵ごころがないからと心配なさらずに、ぜひ一度見学にお越しください。	入場無料 全国和紙ちぎり絵サークル 認定講師 福岡雅世 Tel.092-606-8441
12(火) 14:00～15:00	食育の推進実践セミナー	肥満?メタボ?体重管理は食事の管理 講師/医療法人社団翠甲会甲斐病院 管理栄養士 古賀桐子	入場無料 (公社)福岡県栄養士会 Tel.092-631-1160
13(水) 14:00～15:30	歴史講座「福岡地方史を訪ねて」	テーマ/金子堅太郎の自伝を読む 講師/石瀧豊美 内容/下級藩士から伯爵まで上りつめた金子堅太郎の自伝が面白い。	¥700(全席自由) (公財)雲山顕彰会 福岡県支部 Tel.092-771-4905
16(土) 14:00～15:30	アクロス・文化学び塾 マリー・アントワネットも愛した フランス宮廷の磁器 セーブル磁器の魅力	講師/後藤 修(山口県立萩美術館・浦上記念館 学芸課長) (詳細はP5をご覧ください)	受講料: ¥500 (要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば Tel.092-725-9100
21(木) ①10:30～12:00 ②13:00～14:30	①県民文化大学講座「吉田松陰の『講孟余話』と『孟子』を読む」 ②県民ふるさと文化講座～明治維新150年記念～ 近代の夜明けの福岡	①テーマ/「公孫丑篇」浩然之气、四端説 講 師/疋田啓佑氏(福岡女子大学 名誉教授) ②テーマ/九州鉄道建設の恩人ヘルマン・ルムシュッテルと近代化をすすめた人々 講 師/中野直毅氏(田川郷土研究会 会長)	各回¥1,000 (要事前申込・各先着70名) 福岡県文化団体連合会 Tel.092-643-2875
21(木) 19:00～21:00	講座『7カ国語で話そう』英語もちろくん♪ 秘訣は多言語	英語だけより近道。多言語で育つ「何語でも話せる力」 さあ、多言語に触れてみよう!	入場無料 ヒップファミリークラブ 西日本 ☎0120-557-761
24(日) 14:00～16:30	ベンジャミン・クレーム講演録画上映会	上映/「新しい文明が始まる」 講演者/国際月刊誌「シェア・インターナショナル」初代編集長	入場無料 シェア・インターナショナル・ネットワーク九州 Tel.092-807-8567
27(水) ①13:00～14:30 ②15:00～16:30	ふくおかアジア文化塾	①『日本書紀』のなかの中国・朝鮮 「百濟の七支刀」講師/河村哲夫氏(歴史作家・ふくおかアジア文化塾常任講師) ②九州の考古学・最前線! 「末盧國をめぐる古代史」講師/田島龍太氏(前末盧館館長・松浦史談会事務局長)	各回¥1,500(資料代) ふくおかアジア文化塾事務局 Tel.080-5483-7513 Tel.080-1729-2735
30(土) 14:00～15:30	アクロス・文化学び塾 細川ガラシャの生涯とそのイメージ展開	講師/山田貴司(熊本県立美術館 学芸課参事) (詳細はP5をご覧ください)	受講料: ¥500 (要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば Tel.092-725-9100

※このスケジュールは、2018年4月20日現在の情報です。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。 ※施設利用お問い合わせ(10:00～18:00) Tel.092-725-9113

2階 交流ギャラリー

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
6/13(水)～18(月) 10:00～18:00 (最終日18:00)	第22回女性伝統工芸士展 ～作家とともに～	全国の女性伝統工芸士の作品が一堂に会します。期間中は、制作実演や体験教室も開催。※匠ギャラリー、メッセージボワイエ、コミュニケーションエリア同時開催。 (詳細はP4をご覧ください)	入場無料 アクロス福岡 事業企画グループ Tel.092-725-9115
22(金)～24(日) 22日12:00～20:00 23-24日10:00～18:00	弦楽器大展示会in福岡	世界中から集めたバイオリン・ビオラ・チェロ・弓・アクセサリを一挙に出展する、九州最大級の弦楽器展示会です。	入場無料 島村楽器 福岡イムズ店 Tel.092-736-5610
30(土)～7/1(日) 12:00～16:00	日田で働くばい! 就職フェア in FUKUOKA	大分県日田市内企業への就職に向けた説明会です。7月1日にはこども園・保育園の説明会を予定しています。ぜひご来場ください。	入場無料 日田市商工労政課・こども未来課 Tel.0973-23-3111(代表)

1階 円形ホール

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
6/1(金) 14:00～15:00	九州交響楽団 「目からウロコ!?のクラシック講座vol.3」	講師/中村滋延(作曲家 九州大学名誉教授) 内容/第368回九州交響楽団 定期演奏会の聴きどころ ※ピアノ4手連弾による演奏あり(ピアノ/林 紋子、榎元 圭)	¥500(要事前申込・全席自由) 九州交響楽団 事務局 Tel.092-822-8855
3(日) ①12:30～14:00 ②15:30～17:00	ヘルマンハープ・コンサート2018in福岡	ヘルマンハープのソロ演奏(梶原千沙都)や地元の愛好家によるアンサンブル演奏などヘルマンハープの美しい音色をお楽しみください。 フィナーレでは地元合唱団とのコラボレーションもお楽しみください。	一般: ¥1,000(全席自由) 日本ヘルマンハープ 神楽坂店 Tel.03-6265-3547
5(火) 11:00～12:30	ACROS クラシック・カフェ	音楽ライターの中村雅子氏を講師に迎え、クラシック音楽を気軽に楽しめるよう、曲の聴きどころや魅力を分かりやすくお話しします。今回のテーマは「モーツァルト最後の交響曲『ジュピター』の謎」です。 (詳細はP5をご覧ください)	入場無料(当日先着100名) アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
9(土) 13:00～15:00	Hand in Hand3 ～ジンバブエのうた・日本のうた～	ジンバブエの子どもたちによる伝統音楽の演奏と踊り。 ゲスト/吉崎りえ(マリンバ) 矢追咲枝(ソプラノ) 他	大人: ¥1,500 子ども(小学生以下)無料(要整理券) ジンバブエ・福岡異文化交流支援の会 Tel.090-9071-5144(杉浦)
10(日) 12:30～15:00	ハル音楽教室発表会	ケーナ、フルート、オカリナ、ギター、ウクレレ、ボーカルなどハル音楽教室の受講生がレッスンの成果を披露します。	入場無料(要整理券) ハル事務所 Tel.092-581-2877
17(日) ①10:00～13:00 ②13:30～16:30	カワイミュージックスクールライブ2018	カワイミュージックスクールのさまざまなコースの生徒さんによるバンドライブです。何か楽器を始めてみたいという方はぜひご来場を!	入場無料(全席自由) カワイ音楽教室 ☎0120-700-660
18(月) 12:00～15:00	クオレ 第25回 フィアシブ メイクアップステージ 九州大会	全国でも屈指の美容師によるメイクコンテストの九州大会。クリエイターによる美の競演をお楽しみください。	入場無料(関係者のみ) クオレ(株) 福岡営業所 Tel.092-710-5551
19(火) 19:00～21:00	第21回桂まん我ひとり会 ～桂まん我の落語を聴く会～	NHK新人演芸大賞、文化庁芸術祭新人賞の新進気鋭「桂まん我」。粹で洒落て、でも泥臭くて、人間臭い…。落語の醍醐味を満喫ください。	¥2,500(当日: ¥3,000・全席自由) 米朝事務所 Tel.06-6365-8281
22(金) 19:00～20:30	「永芳久子ピアノセミナー」チャリティー企画 Friday Night Concert	煌めく名曲の数々をラインナップ。講師と受講生たちが繰り広げる白熱ライブをお楽しみください。このコンサートの収益は、全額「SOS子どもの村JAPAN」に寄付させていただきます。	¥1,000(全席自由) 永芳久子ピアノセミナー Tel.092-752-2880
23(土) 14:00～16:30	ビースタッフガールズコレクション2018	トータルビューティースクール・ビースタッフによるコレクションステージ!	関係者のみ ビースタッフ メイクアップユニバーサル Tel.092-523-1555
24(日) 11:30～14:30	リベルテコンサート	ピアノ、電子オルガンの発表会。	入場無料 リベルテコンサート講師会(安藤) Tel.092-866-4030
28(木)～29(金) 10:00～19:00 (最終日18:00)	(株)彩ユニオン陳列什器および マネキン新作発表会	個性豊かな陳列什器の数々、オリジナルマネキンの新作と西欧有数のマネキンメーカーであるハンスブートマネキンの新作を一堂に集めました。	入場無料 (株)彩ユニオン 九州支店 Tel.092-441-6731

3階 こくさいひろば

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
6/1(金) 18:30～19:30	第44回ハビタットひろば	「スリランカにおける紛争後の再建事業～復興のまちに人々が望むこと～」をテーマに開催します。 (詳細はwww.fukuoka.unhabitat.orgに掲載)	無料(定員50名程度・要予約) 国連ハビタット福岡本部 Tel.092-724-7121

④ (公財)アクロス福岡主催・共催・協賛・協力事業



求道の画家

岸田劉生と Ryusei Kishida & Sadao Tsubaki 椿 貞雄

2018
4.7 Sat ▶ 6.17 Sun

左/岸田劉生《麗女図(麗子立像)》(部分) 1923年 神奈川県立近代美術館
右/椿 貞雄《菊子座像》(部分) 1922年 平塚市美術館

〒839-0862 福岡県久留米市野中町1015(石橋文化センター内)
TEL 0942-39-1131 FAX 0942-39-3134
http://www.ishibashi-bunka.jp/kcam/

 久留米市美術館
KURUME CITY ART MUSEUM
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

駅ジェニック ふくおか

#03 油須原駅 平成筑豊鉄道

石炭輸送で栄えた栄華がしのばれる
広い構内はその名残り

120年以上続く古豪駅舎

平成筑豊鉄道は1989（平成元）年、国鉄からJR移行時に福岡県、田川市ほか周辺都市が出資した第3セクターで、田川線、伊田線、糸田線を運行。

田川郡赤村にある田川線・油須原駅は、1895（明治28）豊州鉄道開通時に建設された古い駅舎が今も現役。2段瓦屋根の木造駅舎は美しい状態を保ち、同鉄道はもちろん、九州の鉄道で最古の駅舎と言われている。ドラマ「東京タワー～オカンとボクと、時々、オトン～」で、主人公を母が見送るシーンが油須原駅で撮影され、その際使われた看板、時刻表などのセットがそのまま駅舎内に残っている。

ホームに立つと、1両編成のディーゼルカーには不釣り合いの、広い構内に目がいく。1970年代まで田川線は、石炭・石灰石輸送の重要線であった。伊田駅＝現・田川伊田から油須原駅まで登り勾配が続き、長大な貨物列車をけん引する蒸気機関車には補助機関車が必要だった。駅舎寄りホームと逆側ホーム間が開いているのは、この補助機関車の機回し線や留置線があった名残りである。



りである。

戦後、油須原駅から現在の嘉麻市を結ぶ油須原線が計画された。建設が進む中、石炭中心のエネルギー事情が大きく変化、完成目前で頓挫し未成線となった。油須原駅隣の赤駅からは、この油須原線跡を使って往復3.4kmの観光用「赤村トロッコ」が不定期で運行。また、赤村では2018年秋に「未成線サミット」開催が予定されている。

油須原駅周辺には、開業時から残存する鉄道遺産が2カ所あり、いずれも登録有形文化財。まず、「内田三連橋梁」は、橋下を流れる川の上流、アーチ部が石積、下流がレンガ造りだ。次に、九州最古の鉄道トンネル「第一・第二石坂トンネル」。第一はレンガ構造、第二の坑内は切り石積みとアーチ部がレンガ構造。ドイツ人技師が設計し、当時複線化を想定した広い横幅が特徴だ。

（文・写真 東 淳二郎）



Instagramでフォトジェニックな写真を公開中！
#駅ジェニック

歴史を彩った名曲たち

30年戦争

ヨリヒャルト・シュトラウス／オペラ《講和の日》



1618年、ボヘミアのプロテスタントがオーストリアに反旗を翻し、ボヘミア戦争が起る。しかしオーストリアの軍隊の前にボヘミアはあつてなく敗北する。その後オーストリアがボヘミアのプロテスタントにたいして行った弾圧は凄絶で、国外追放や財産没収が徹底しておこなわれ、ドイツ語が公用語と

された。この戦争は近代のボヘミアの人々にとってきわめて大きな意味をもち、ドヴォルザークはこれを合唱曲《白山の後継者たち》で表現している。この戦争が緒戦となつて30年に及ぶ国際戦争に発展する。中部ドイツを主戦場としたこの戦争では、北ドイツから南ドイツ、オーストリアは略奪の限りを尽くされ、ボヘミアの人口は400万人から80万人に、南ドイツのアウグスブルクは8万人から1万8000人に減少した。そして1648年、ヴェストファーレン条約によつて30年戦争は終結した。この講和条約を題材にしたのがカルデロンの戯曲『ブレダの解放』を原作とするリヒャルト・シュトラウス作曲のオペラ《講和の日》である。1938年、ナチス・ドイツはド



R.シュトラウス

イツ人住民が多いチエコスロヴァキアのスデーテン地方の割譲を主張した。ナチスに歯止めをかけるべく、諸国はそのほかの領土要求をしないことを条件にミュンヘンでナチス・ドイツと講和条約を結んだ。これによつてふたたびヨーロッパに平和が戻るという意味を込めて作曲されたのがこのオペラである。しかしその翌年、ドイツはポーランドにだれ込んで第2次世界大戦の火ぶたが切つて落とされたのである。

西原 稔
山形県生まれ。東京藝術大学大学院博士課程満期修了。現在、桐朋学園大学音楽学部教授。18、19世紀を主対象に音楽社会史や音楽思想史を専攻。「音楽家の社会史」、「シューマン 全ピアノ作品の研究 上・下」（ミュージック・ベン・クラブ賞受賞）、「クラシック 名曲を生んだ恋物語」、「クラシックでわかる世界史」などの著書などがある。

次号予告 コレツリ「トリオ・ソナタ」

お知らせ

伝説を作ったふたりの歌手、そして伝説となるひとりの歌手が集結！
「ボーカル・レジェンド」シリーズ今秋開催！

まず、最初に登場するのは、かつて一世を風靡した3大テノールの後を継ぐと言われたイタリアのテノール歌手ジュゼッペ・サッパティーニ(10月2日)。天性の高音と知的な音楽性で群を抜く彼の久しぶりの歌声に注目です。次に登場するのが、その3大テノールのひとりとして、唯我独尊の境地を築いたホセ・カレーラス(11月4日)。後にも先にも彼の歌声に比べるものではなく、まさにテノール界のレジェンドとして21年ぶりの福岡シンフォニーホール登場です。そして、あふれんばかりの才能で、レジェンドへの道を歩んでいるカウンターテナーのフランコ・ファジョーリ(11月20日)。世界中の歌劇場からオファーを受ける彼は、無理のない高音と超絶技巧を駆使した歌唱テクニックで、飛ぶ鳥を落とす勢いの目が離せない若手歌手です。

【会場】福岡シンフォニーホール

発売中
10月2日(火) 19:00開演

ジュゼッペ・サッバティーニ
リサイタル

出演 ピアノ：マルコ・ボエーミ
曲目 トスティ：プルチネッラは死んだ
プッチーニ：太陽と愛 ほか
料金 S席7,000円
A席5,000円（学生券2,500円）



7/29(日)一般発売
11月4日(日) 15:00開演

Intima いとしいひと
ホセ・カレーラス
テノール・リサイタル

曲目 ナーチョ:いとしいひと
トスティ:かわいい口元
ファルヴォ:彼女に告げて ほか

料金 GS席30,000円 S席26,000円
A席21,000円 B席16,000円
C席10,000円(学生券5,000円)



7/29(日)一般発売
11月20日(火) 19:00開演

フランコ・ファジョーリ
& ヴェニス・バロック・
オーケストラ

作曲 ヘンデル：歌劇「リナルド」より
ヴィヴァルディ
：シンフォニア ト長調 ほか

料金 S席8,000円
A席6,000円（学生券3,000円）



【チケットのご予約・お問い合わせ】アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112

※主催者の希望または作成日の関係等により本誌に掲載していないイベントもあります。また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。
※本誌記事・写真・レイアウトなどの無断転載、複製、引用を固くお断りします。



40th ANNIVERSARY

創業40周年記念

大創業祭!!

7月1日(日)まで

40周年の感謝を込めて
豪華賞品が当たるBIGチャンス!!

大抽選会

開催中!!



ANNIVERSARY SPECIAL SALE!!

〒810-0041 福岡市中央区大名2丁目10-24
 営業時間/10:00~19:00(日・祭日10:00~18:00)
 定休日/水曜日 FAX 092-761-8382
☎ 092-713-5303 (代)
 e-mail cremona@mx21.tiki.ne.jp
<http://www.cremona-gakki.com>

新世代の担い手に会いたい!

伝えたい
文化の
魅力
NEO
No. 3

水引デザイナー **長浦ちえさん**
Nagaura Chie



Profile

1979年福岡県生まれ。2003年 武蔵野美術大学油絵学科卒業後、水引デザイナーとして商品開発に携わる。2004年渡仏。2008年より拠点を福岡に移し、2013年に自身のブランド「TIER（タイヤー）」を立ち上げる。プロダクトデザインその他、企業広告、雑誌・ポスター・CDジャケットのアートワークなど多様なジャンルで活躍中。

よく聞かれるのは、「なぜ水引を選んだんですか?」という質問。実家の家業だったわけでも、産地で育ったわけでもない私が、なぜ水引デザインになったのかというと、偶然といえば偶然です。しかし水引デザイナーとしてお仕事を重ねるにつれて、運命であれば必然であつたのかなと、正直不思議な感覚です。

美大を卒業した時点では、どうしたら美術を生かした仕事に就けるかもわからず、新卒でメーカーの商品企画室に就職しました。企画室デザイナーとして雑貨などさまざまな商品のデザインに携わるなかでたまたま込められたのは「作品ではなく、商品を作れ」という精神。大学では独自性のある「アート作品」を求め続けていたのに、会社では万人が心地よく感じる「商品」を求められることに戸惑いました。きわめて当然のことなのですが、誰しもがわかるとは限らない「アート」と、わかりやすくあるべきだということ「デザイン」の違いに改めて気づかされたのです。このときの経験が、「ニーズに応える作品が何より大事だ」という私の価値観の素地を築いてくれました。会社員時代に、「今の時期には何が売れるか」「この層が求めるものはどういうものか」というマーケティング感覚を養ったと思います。

「長浦さんの作品は斬新だ」とか「見たことがない」と言われることが多いのですが、私自身は決して水引の基本から外れたことはありません。昔から伝統的に受け継がれている型を守りながら、時代に合わせたニーズを読み取り作品に加えることで、結果的に「全く新しい」と思われる作品を作るこ

とができていたのかもしれませんが。

また、私がアイデンティティーを意識したのは、パリに住んでいたときのことです。小さいころから「どうしてたくさんの人がいる中で、出逢う人って決まっているんだろ？」なんて考えるような子どもだったのですが、この疑問は「縁」という言葉に集約されていますよね。「縁」という単語を聞いて、「袖振り合うも多生の縁」のような何気ない日常の中の出会いを想像できるのは日本人ならではの感覚。もう一つ、これも幼少の頃から私はモノを異常に大事にする子で、モノには命が宿っているという感覚を持っていたのですが、これは「八百万の神」につながります。知らず知らずのうちに、日本人特有の感性を大事にしていたことに気付き、日本人の自分が水引をする意味を考えるようになりました。さまざまな商品のデザインに携わっていたのですが、そのなかでも水引は特に日本人ならではの心を表せる工芸品であると感じ、感謝や人とのつながりといった見えないものを形にする水引を仕事にしたいと思ったのです。

水引を添えるときには、必ず贈る目的があります。例えば結婚のように一度きりのお祝いなのか、何度あってもいいお祝いなのかによって結ぶ形は変わります。そういった基本的な要素は守りつつ、多くの人の目を引き、選んでもらえるようなデザインを作り続けたいですね。「型があるから型破り。型が無ければ、それは形無し。」という故・中村勘三郎さん（18代）の言葉が、大好きなんです。

(文／上田瑞穂)